

令和6年度ジャパンフラワー強化プロジェクト推進

J A水郷つくば花き部会 受発注管理システム構築事業 実施結果

1 目的

県内花き産地での集出荷情報については、市場からの発注情報は、電話やFAXとなっており、受発注の手作業に多くの労力がかかっているため、受発注の省力化が求められている。市場一部会員間で受発注システムを構築することで、流通の効率化、注文数・注文割合の増加、産地力拡大を目指す。

2 方法

(1) 実施生産者 J A水郷つくば花き部会（土浦市）

(2) 対象品目 枝物

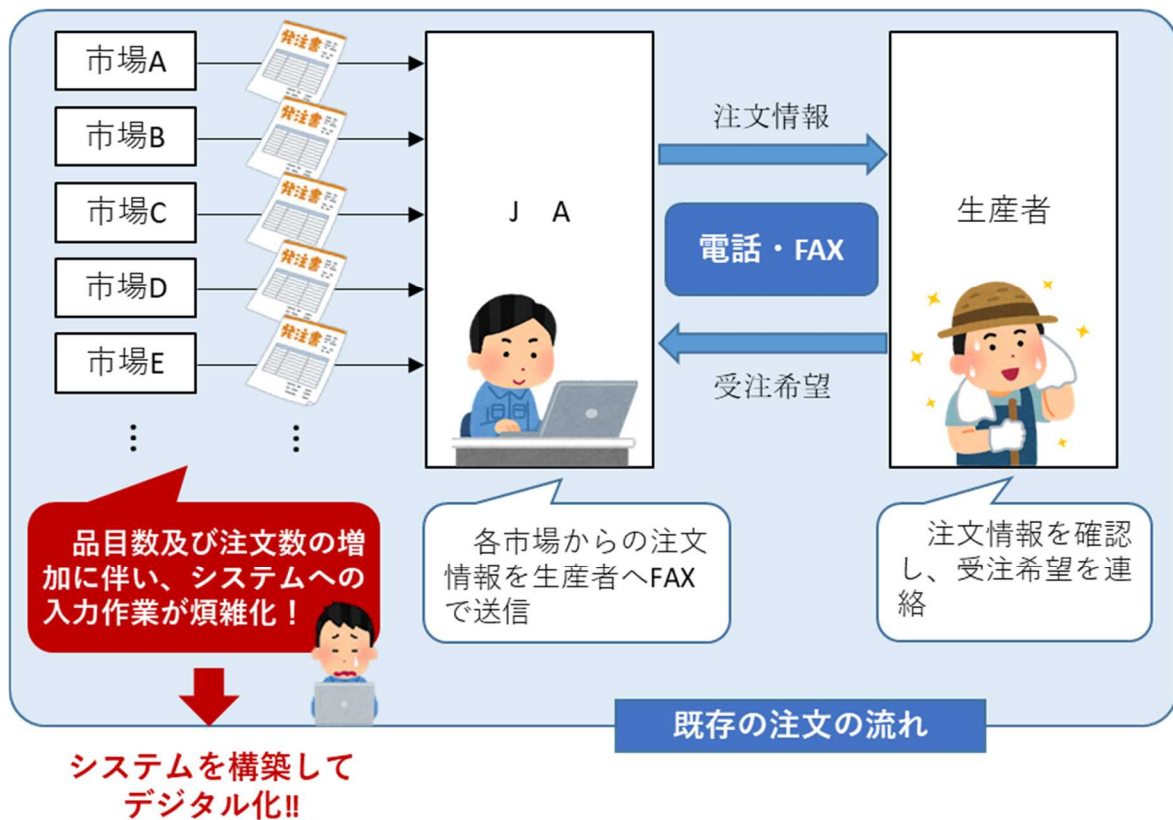
(3) 調査項目

＜受発注に係る省力化効果の検証＞

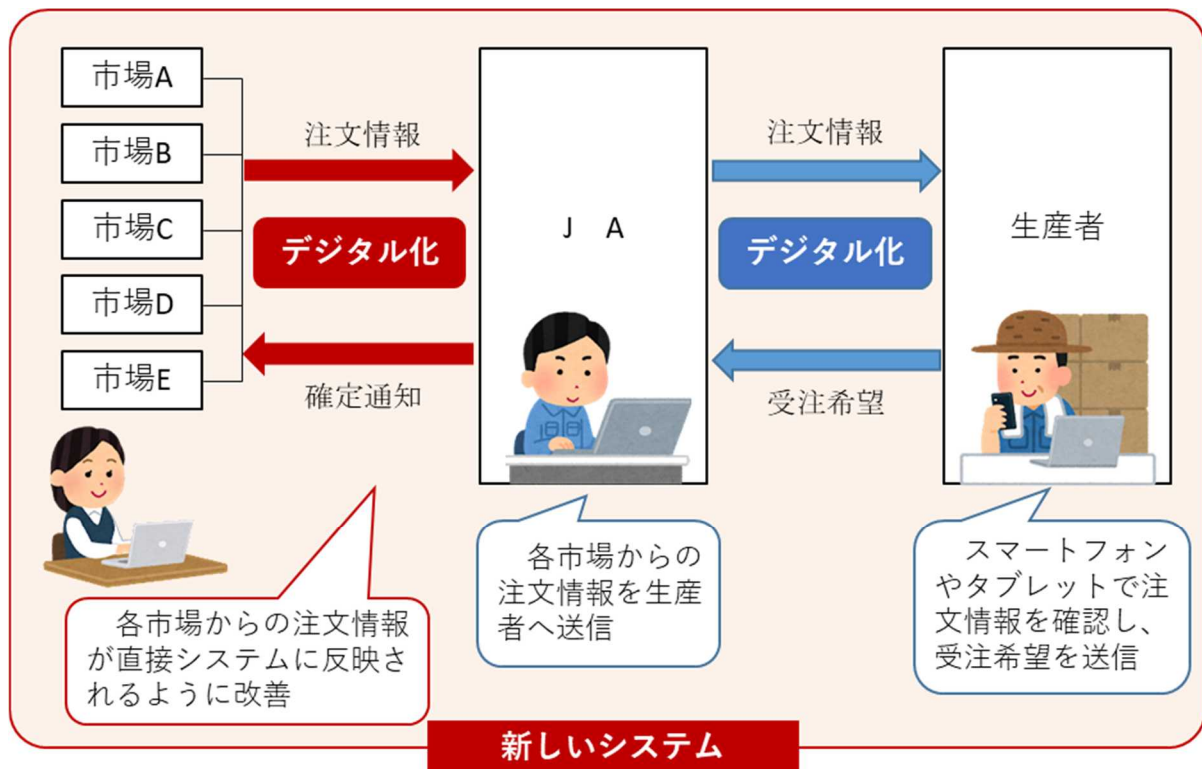
- ・受発注に係る作業時間の検証（従来の作業とシステム化したことによる作業時間の比較）
- ・システムを利用することによる受注可能数量増加効果の検証

3 内容

【現状】



【結果】



- ・JA 水郷つくばと取引実績がある 5 市場に周知し、システムによる受発注に切り替える旨、説明し、了承を得た。また、JA 水郷つくば花き部会員に操作説明や内容について検討した。
- ・従来、午前 10 時から午後 2 時までの約 4 時間の間に取引市場、生産者と FAX で受発注業務のやり取りしていたため、JA 職員は事実上 4 時間、受発注業務のため拘束されていたが、受発注システムの導入により、市場、農家への受発注業務は実質 30 分弱となり、約 87% の作業時間が削減された。
- ・生産者は前日のうちに FAX を確認する作業が不要となり、収穫作業に集中することができた。
- ・今後、システムを用いた受発注が本格稼働することで出荷本数、販売金額が向上する見込みである。

3 今後の課題

今回導入した品目が枝物のみのため、他品目で導入できるか検討する必要がある。

4 事業費

委託費 1, 650 千円